

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
 - 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
 - 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 消耗品・付属品は保証の対象外です。
- 修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト スチームアイロン 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒	—		住所・店名			
お名前		様				
電話 ()	—		電話 ()	—		

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~16時(土日祝日を除く)

住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

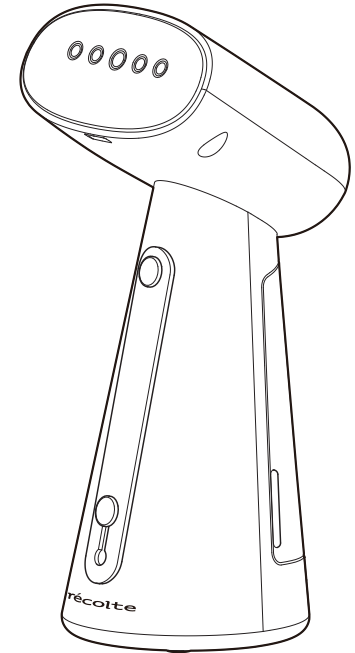
This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

récolte®

Steam Iron

レコルト
スチームアイロン
RSI-1



取扱説明書

この度はレコルト スチームアイロンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後も、大切に保管してください。

This product is for use inside Japan only.
Do not use outside Japan.

INDEX

安全上のご注意	1-4
知っておいていただきたいこと	4
各部(パーツ)の名称	5
衣類の洗濯表示マークについて	6
使いかた	7-12
お手入れのしかた	13
故障かな?と思ったら	14
仕様	14
無料修理規定/保証書	裏表紙

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

電源プラグ・電源コード



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電・けがの原因。



禁止

電源コードを本体に巻き付けたままや、束ねたまま使用しない。
発煙・発火・火災の原因。



禁止

電源コードは破損したまま使用しない。傷つけない(無理に曲げる。引っ張る。ねじる。束ねる。高温部に近づける。重いものをのせる。挟み込む。加工するなど)。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。
電源コードが破損した場合は、カスタマーセンターに相談してください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

交流100V以外では使用しない。
火災・感電・故障の原因。



必ず行う

電源プラグは、交流100Vで「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む。
火災・感電の原因。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線しない。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火の原因。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発煙・発火の原因。



必ず行う

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因。



電源プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

本体・パーツ



分解禁止

改造・分解・修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターに相談してください。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・感電・ショート・故障の原因。



禁止

子供など、取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。
感電・けが・故障の原因。

倒れたり落としたり、ぶつけるなど、本体に強い衝撃を与えない。
故障の原因。

動作している間はそばを離れない。
火災の原因。

スチーム噴出口をふさいで使用しない。
火災・故障の原因。

高温のスチームが噴出するので、スチーム噴出口に顔や手を近づけない。
やけどの原因。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。

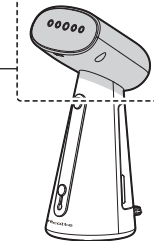
異常時(焦げ臭い、発煙など)は、すぐに電源プラグを抜き、使用しない。
火災・感電の原因。



禁止

スチームヘッドなどの高温部に手を触れない。
やけどの原因。

スチームヘッド



水タンクに水以外のものを入れない。
火災・故障の原因。



必ず行う

変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。
火災・感電・けがの原因。

使用前・使用後は必ず各 부품の点検を行う。
以下の場合は使用を止め、カスタマーセンターの点検・修理を必ず受ける。

- ・製品に不具合、損傷がある。
- ・製品を床に落とした。
- ・製品が焦げ臭い、発煙する。

⚠ 注意

■ 電源プラグ・電源コード



動作していないことを確認してから電源プラグを抜き差しする。

感電・ショート・火災・発火・けがの原因。

必ず行う

■ 本体・パーツ



業務用として使用しない。

変形・故障の原因。

この取扱説明書に記載のない
目的・方法で使用しない。

けが・事故の原因。

使用中にお子様やペットをそば
に近づけない。

けが・転倒・故障の原因。

アイロン面の隙間にピンや金属
片などの異物を入れない。

感電・けがの原因。

衣類を身につけたまま使用しな
い。

やけどの原因。

濡れたままのパーツを取り付け
ない。

故障の原因。

織物製品以外には使用しない。

衣類を傷める原因。

特に革・合成皮革製品などには使用
しないでください。

ファスナーやボタンなどのかた
いものにアイロン面をあてない。

故障の原因。



必ず行う

専用ブラシは衣類に押しあて
ない。

変形の原因。

ご使用とともにブラシが変形するこ
とがありますが、異常ではありません。

本体を置くときは、水平な場所
に置く。カーペット・座布団の
上など不安定な場所の上に置
かない。

けが・転倒・故障の原因。

専用ブラシの取り付け・取り外し
は必ず電源プラグをコンセント
から抜き、本体が十分に冷めた
状態で行う。

やけどの原因。

コートや毛足の長い衣類は、専
用ブラシをつける。または1cm
以上離して使用する。

衣類を傷める原因。

熱に弱い生地・色の濃い生地、
生地の厚みが薄いものは、目立
たない所のためしがけをする。

衣類を傷める原因。

使用中に本体が異常に熱くなっ
たり、異臭がした場合は、ただち
に使用を中止し、電源プラグを
コンセントから抜く。

カスタマーセンターに相談してくだ
さい。

■ 設置



禁止

不安定な場所、すべりやすい
場所、濡れている場所で使用し
ない。

破損・故障・けがの原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

直射日光・雨が当たる場所に置
かない。

故障・変色の原因。

物をのせたり、落下しやすい場
所に置いたりしない。

発熱・発火・感電・けがの原因。

水のかかりやすい場所では使
用・保管しない。

故障の原因。



禁止

耐熱の低いものの上で使用し
ない。

変色・変形・変質の原因。

ストーブなどの暖房器具の近く
で使用しない。

過熱による火災の原因。

火気のそばで使用しない。

変形・故障の原因。

壁や家具、熱に弱いものの近く
で使用しない。

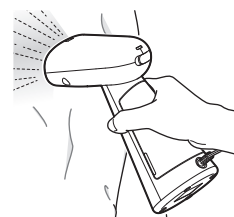
染み、変色、変形の原因。

知っておいていただきたいこと

- 工場出荷時に水を使った検査をして性能を確認しています。まれに、本体内部に白い跡(水道水に含まれるカルキ)が付着していることがありますが、検査時の水の跡ですので、お手入れの上、安心してご使用ください。
- 初めてご使用になる際、煙やにおいが出る場合がありますが、異常ではありません。ご使用とともになくなります。
- スチームが噴出するまでに時間がかかる場合がありますが、異常ではありません。
- 音や振動がある場合がありますが、異常ではありません。
- 本体の向きや角度によって、水タンクから水が供給されず、スチームが出ないことがあります。



正しい向き

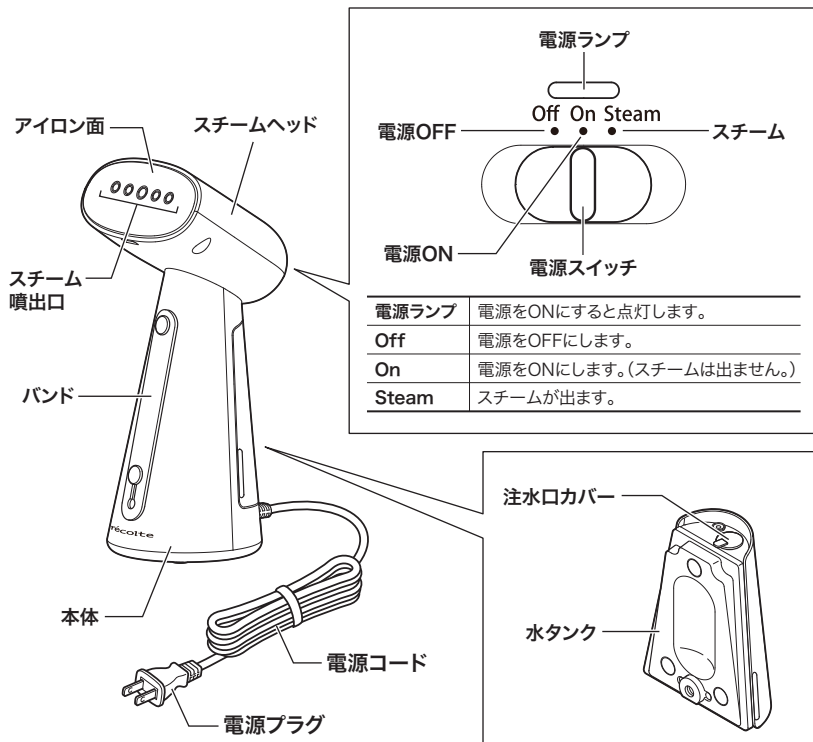


誤った向き

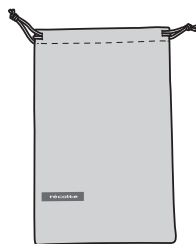
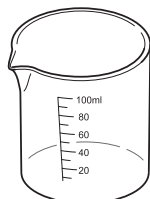


各部(パーツ)の名称

パーツ、付属品をご確認ください。



付属品



衣類の洗濯表示マークについて

必ず衣類のラベルに表示されている取扱い絵表示にしたがって使用してください。
※「アイロンNG」の表示がある場合は、使用しないでください。

素材	衣類の洗濯表示マーク	アイロン面を衣類にあてて使用	アイロン面を衣類から離して使用	ポイント
革・合成皮革	アイロンNG	×	×	—
アクリル・ウール・カシミア・シルク・ベルベット	低温120℃まで	○ ※On設定時のみ Steamは使用不可	○	アイロン面を約1cm程度離してスチームをあて、しわをのばしてください。
レーヨン・ポリエステル・ナイロン	中温160℃まで	○	○	アイロン面をさっとすべらせてください。
麻(混紡含む)・綿	高温210℃まで	○	○	アイロン面をゆっくりとすべらせてください。

- ・衣類の種類や箇所、動かすスピードなどによってシワの取れかたが変わることがあります。
- ・同じ場所に長時間スチームやアイロン面をあて続けたりすると生地を傷める原因になりますので、注意してください。
- ・特にレーヨンは長時間スチームをあてると縮むことがありますので、注意してください。
- ・「あて布」表示があるときは、アイロン面を衣類から離して使用してください。
- ・「スチーム禁止」の表示があるときは、スチームを使用しないでください。
- ・混紡素材のときは、すべての素材を確認し、温度が低い素材の表示にしたがって使用してください。
- ・毛足の長い素材に使用するときには、専用ブラシを取り付け、アイロン面を離してスチームをあててください。

⚠ 注意

- 熱に弱い生地・色の濃い生地、生地の厚みが薄いものは、目立たない所のためしがけをする。衣類を傷める原因。
- 専用ブラシは衣類に押しあてない。変形の原因。ご使用とともにブラシが変形することがありますが、異常ではありません。

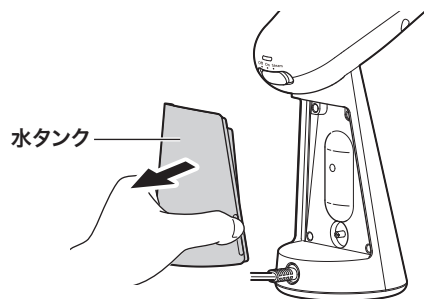
使いかた

水タンクに水を入れる

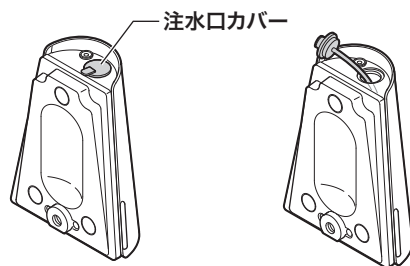
必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 水タンクを取り外す

水タンクの突起を持ち、手前に引いて取り外してください。



2 注水口カバーを開ける



3 注水カップで水タンクに水を入れる

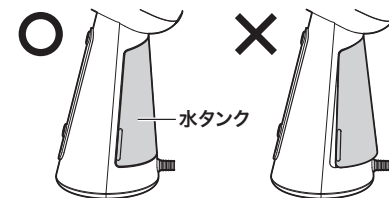
⚠ 注意

- 必ず水道水を使用する。
汚れた水やお湯・井戸水・ミネラルウォーターなどは使用しない。
劣化の原因。
- 水以外の液体を入れない。
劣化の原因。



4 注水口カバーを閉め、水タンクを本体に取り付ける

※しっかり押して取り付けてください。



専用ブラシを取り付ける

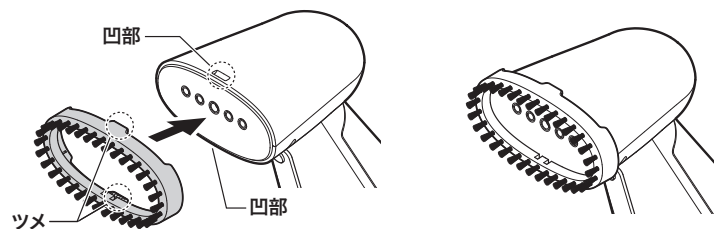
毛足が長い、または厚手の生地に使用するときに取り付けます。
電源がOFFの状態ではブラッシングして髪の毛やホコリ取りとしても使用できます。
※アイロン台を使用する場合は取り付けず使用してください。

⚠ 注意

- 専用ブラシは衣類に押しあてない。
変形の原因。ご使用とともにブラシが変形することがありますが、異常ではありません。
- 専用ブラシの取り付け・取り外しは必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めた状態で行う。
やけどの原因。

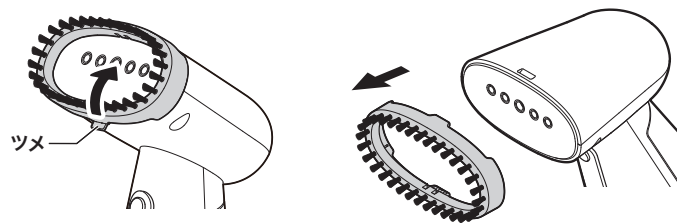
■取り付けかた

上側のツメを本体の凹部に合わせ、カチッと音がするまで軽く押し付けてください。



■取り外しかた

下側のツメを引きながら手前に持ち上げて取りはずします。



衣類をハンガーにかけて使用する

1 衣類をハンガーにかける

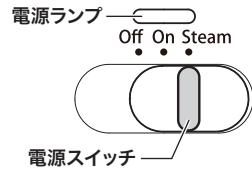
衣類にボタンがある場合は一番上のボタンをかけてください。

⚠ 注意

- 熱に弱い材質のハンガーは使用しない。
変形・変色・色移りの原因。

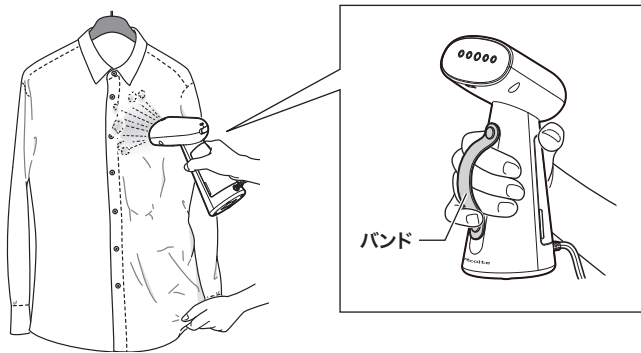
2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをSteamに合わせる

電源ランプが点灯し予熱します。
予熱時間：約25秒



3 スチームが出てきたらバンドに指を通し、衣類にスチームをあてる

スチームを止める場合は、電源スイッチをOnに合わせます。
スチームが出るまでに時間がかかることがありますが、異常ではありません。
水タンクから水がなくなったらスチームが止まります。その場合は電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、水タンクに水を入れてください。
※アイロン面は人のいない方向に向けてください。
※本体の向きや角度によって、水タンクから水が供給されず、スチームが出ないことがあります。



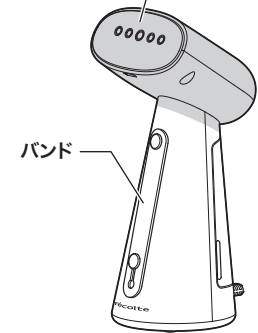
ポイント

- ・衣類の裾を軽く引っぱりながら、上から下にゆっくりスチームをあててください。
- ・厚めの生地にはスチームを長めにあててください。

⚠ 注意

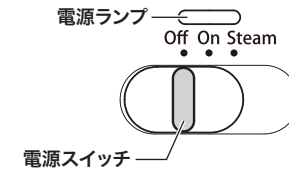
- バンドに指を通してしっかり握る。
やけどの原因。
- 高温のスチームが噴出するので顔や手を近づけない。
やけどの原因。
- スチームヘッドなどの高温部に手を触れない。
やけどの原因。

■部分は高温になるため触らない。



4 電源スイッチをOffに合わせる

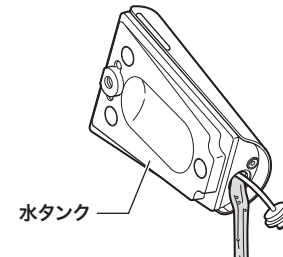
電源ランプが消灯します。



5 電源プラグをコンセントから抜く

6 水タンクを本体から取り外し、残った水を捨てる

使用後は毎回水を捨ててください。
使用直後は電源スイッチをOffに合わせていてもスチームが出る場合があります。
本体が十分に冷めてから行ってください。



7 専用ブラシを取り付けている場合は、本体が十分冷めていることを確認してから取り外す

(取り外し方法はp.8)

収納ポーチを使用する場合は本体が十分に冷めてから収納してください。

アイロン台を使用する

スチーム後に気になったところをアイロン台でプレスして使用できます。

1 アイロン台に衣類を置く

⚠ 注意

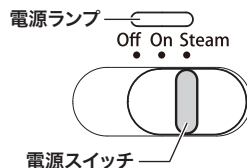
- アイロン台は水平な場所に設置する。
けが・転倒・故障の原因。

2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをSteamに合わせる

電源ランプが点灯し予熱します。

予熱時間：約25秒

※スチームを使用しない場合は、電源スイッチをOnに合わせ、約3～5分予熱してください。



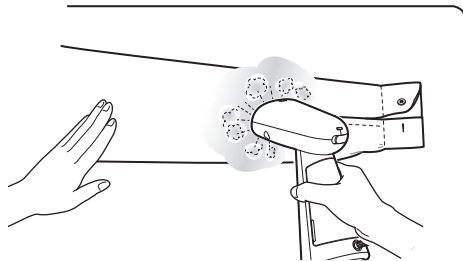
3 予熱が完了したらバンドに指を通し、衣類にあてる

スチームが出るまでに時間がかかることがありますが、異常ではありません。

スチームを止める場合は、電源スイッチをOnに合わせる。

※アイロン面は人のいない方向に向けてください。

※本体の向きや角度によって、水タンクから水が供給されず、スチームが出ないことがあります。

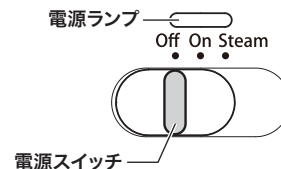


⚠ 注意

- アイロン台でスチームを使用するときはスチームが手にあたらないように注意してください。
やけどの原因。
- バンドに指を通してしっかり握る。
やけどの原因。
- 高温のスチームが出るので顔や手を近づけない。
やけどの原因。
- スチームヘッドなどの高温部に手を触れない。
やけどの原因。

4 電源スイッチをOffに合わせる

電源ランプが消灯します。



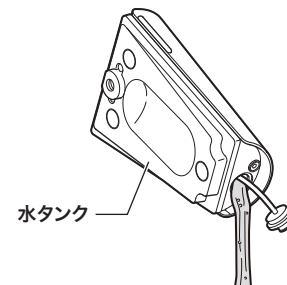
5 電源プラグをコンセントから抜く

6 水タンクを本体から取り外し、残った水を捨てる

使用後は毎回水を捨ててください。

使用直後はOffに合せていてもスチームが出る場合があります。

本体が十分に冷めてから行ってください。



お手入れのしかた

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めてから行ってください。

⚠ 注意

- 金属たわし・ナイロンたわしなどは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- シンナー・ベンジン・アルコール・化学洗剤などは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- 本体を丸洗いや、電源プラグに水分を付着させない。
ショート・感電・故障の原因。

■水洗いできるもの

●専用ブラシ

●水タンク

水ですすいだ後、乾いた布などで水気を取ってください。

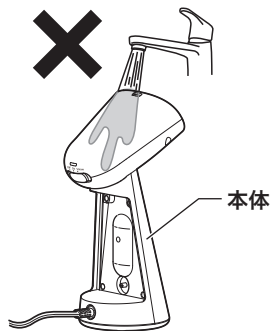
⚠ 注意

- こびりつきや汚れがある場合はぬるま湯につけてから、洗ってください。

■水洗いできないもの

●本体・アイロン面

やわらかい布などに水を含ませ、かたくしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。
汚れがひどい場合は水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布などで拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。



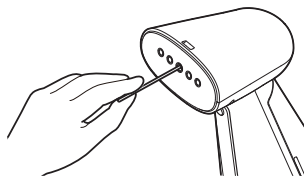
本体

スチーム噴出口のつまり

スチーム噴出口に白い粉(水に含まれるミネラルなど)やアイロンのりが付着した場合は竹串などで外にかき出して取り除いてください。

※折れやすい爪楊枝や金属製のピン、針、洗剤などの薬品類は使用しないでください。

取り除いた後、不要な布などの上で2~3分スチームを出して、つまったゴミなどを排出してください。



故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

症状	主な原因	対処方法
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください
スチームが出ない	電源スイッチが正しい位置にない	電源スイッチをSteamの位置に合わせてください (p.9,11)
	水タンクに水が入っていない	水を入れてください (p.7)
	正しい向き、角度で使用していない	正しい向き、角度で使用 (p.4)
スチームが少ない	水タンクに水以外の液体が入っている	水タンクの液体を排水してすすいだ後、水を入れてください (p.10,12)
	スチーム噴出口がふさがっている	お手入れしてください (p.13)
衣類に白い粉がつく	水に含まれるミネラルなどが出たもの	衣類から拭き取ってください お手入れしてください (p.13)
使用中に音や振動がある	ポンプによる振動や音	異常ではありません
衣類のしわが伸びにくい	衣類の裾を引っ張っていない	衣類の裾を引っ張ってください
水が漏れる	注水口カバーが閉まっていない	しっかりと閉めてから使用して下さい

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター **TEL.03-6662-7100**

受付時間 10時~12時/13時~16時(土日祝日を除く)

〒125-0062

東京都葛飾区青戸4-18-12 ソークンビル4F

カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>



部品・消耗品のご購入

レコルト公式オンラインショップ・カスタマーセンター、または製品をお買い上げいただきました販売店にお問い合わせください。

カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>



仕様

品名	スチームアイロン
品番	RS1-1
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	800W
商品サイズ	約9.1(W)×10.5(D)×21.0(H)cm
コード長	約2.5m
水タンク容量	約100ml
スチーム連続使用時間	約8分
重量	約500g(電源コード含まず)
主な材質	本体:ポリカーボネート
付属品	専用ブラシ、注水カップ、収納ポーチ
生産国	中国

※仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。